

とうきょうだけきだん

東京打撃団

けっせい ねん とうきょう ちゅうしん かつどう わ だい こ にほん でんとうき
結成をして25年となる、東京を中心に活動している和太鼓グループです。日本の伝統的
たいこ たいせつ じゅう あたら なつ ぶたい こころ
な太鼓のリズムを大切にしながら、自由で新しい、そしてどこか懐かしい舞台を心がけています。
かつどう にほん しょこく かいがい
活動は日本ばかりでなく、アフリカやアジア、ヨーロッパ、カリブ諸国、メキシコなど海外
こうえん いがい しばい こうえん きょく ていきょう ぶ
でも公演ツアーをしています。それ以外にも、お芝居やダンスの公演に曲を提供したり、舞
たい しゅつえんしゃ たいこ しどう えいが しゅつえん おこな
台の出演者に太鼓の指導をしたりもします。映画にも出演したことがあります。フランスで行
われたサッカーワールドカップの閉会式での演奏、ドイツの世界博覧会やロシアで行われた
にほんぶんか しゃんはいばんぱく えんそう た うた
日本文化フェスティバル、上海万博などでも演奏しました。その他、ダンスと歌のグループ
ぜんこく たいこ えんそう さんか
「エグザイル (EXILE)」の全国ツアーに太鼓の演奏で参加したりもしました。

ホームページ <http://dagekidan.com>



れいわ さんねんど
令和三年度
ぶんかげいじゅつ こどもいくせいそうごうじぎょう じゅんかいこうえんじぎょう
文化芸術による子供育成総合事業—巡回公演事業—

やくどう たいこ ひび
こころとからだが躍動する、日本の太鼓の響き。

とうきょうだけきだん

東京打撃団

TOKYO DAGEKIDAN

わだいこ
和太鼓コンサート
ほうがくこうえん
邦楽公演



ぶんかげいじゅつ こどもいくせいそうごうじぎょう じゅんかいこうえんじぎょう

「文化芸術による子供育成総合事業—巡回公演事業—」

わ くに いちりゅう ぶんかげいじゅつだんたい しょうがっこう ちゅうがっこう こうえん こども すぐ ぶたいげいじゅつ
我が国の一流の文化芸術団体が、小学校・中学校などにおいて公演し、子供たちが優れた舞台芸術を
かんしょう きかい え こども はっそうりょく のうりょく いくせい
鑑賞する機会を得ることにより、子供たちの発想力やコミュニケーション能力の育成、
しょうらい げいじゅつか いくせい こくみん げいじゅつかんしょうのうりょく しょうじょう もくてき
将来の芸術家の育成や国民の芸術鑑賞能力の向上につなげることを目的としています。

じぜん こども じつえんしどうまた かんしょうしどう おこな
事前のワークショップでは、子供たちに実演指導又は鑑賞指導を行います。

また、実演では、できるだけ子供たちにも参加してもらいます。



「国際音楽の日」について

し がつついたち こくさいおんがく ひ
知ってますか? ~10月1日は「国際音楽の日」です~

ねん ようせい せつりつ こくさいおんがくひょうぎかい かいぎ よくとし ねん
1977年にユネスコの要請で設立された国際音楽評議会という会議で、翌年の1978年か
まいとし がつついたち せかい ひとびと おんがく つう たが なかよ こうりゅう ふか
ら毎年10月1日を、世界の人々が音楽を通じてお互いに仲良くなり交流を深めていくために
こくさいおんがく ひ
「国際音楽の日」とすることにしました。

にほん ねん まいとし がつついたち こくさいおんがく ひ さだ
日本では、1994年から毎年10月1日を「国際音楽の日」と定めています。

演 えんもく 目

1 萬来

あおもりけん ばやし つか おけ
青森県のねぶた囃子などで使われている「かつぎ桶
だいこ にほんじゅう ひろ う じゅう うご まわ
太鼓」。日本中に広まった打ちながら自由に動き回

れるこのスタイルでオリジナル曲を創りました。

とみだかずあき/さつきよく
(富田和明/作曲)

5 X

よう はち き いた しょう じぶん
ガーデニング用の鉢と木の板を使用して自分たちで
つく がっき えんそう けいみょう たの きよく
創った楽器で演奏します。軽妙なタッチの楽しい曲

となりました。(高田淳/作曲)

9 篠笛独奏～華疾風

せんさい じょうかん ひょうげん にほん でんとうがっきしのぶえ たんどくえんそう つづ たにんずう くみだいに
繊細な情感を表現する日本の伝統楽器「篠笛」の単独演奏に続き、多人数による組太鼓アンサンブルとうね

りを楽しんでもらう「華疾風」という曲を演奏します。演奏しながら太鼓の組み合わせを変化させ、たたみかけ

るように音を重ねて行きます。大編成で迫力のある、「一気呵成」の音をお楽しみ下さい。

しのぶえどくそう：むらやまじろう、はなはやて：かとうたくや/さつきよく
(篠笛独奏：村山二郎、華疾風：加藤拓哉/作曲)

「太鼓について」

にほん たいこ こてんげいのう ばんそうがっき えんそう き たいこ えんそう くみ
日本の太鼓は、古典芸能などの伴奏楽器として演奏されて来ました。太鼓だけで演奏される「組

太鼓」はまだ誕生して約 50 年という新しい演奏スタイルです。

なぜ私たちは太鼓に惹かれるのでしょうか。それは太鼓の音がどこか懐かしい気持ちを起こさせ

るからかも知れません。また、わくわくとする感情も湧き上がってきます。音が心の奥深いところに

響いているような気がします。

演奏スタイルも様々な組み合わせが生まれています。横打ちや伏せ打ち、座奏、観客に背を向け

る背面打ち、低い姿勢のスタイルや太鼓を足で挟んで力強く打つ、座った姿勢など。それぞれ

リズムやバチ捌きに密接に結びついていて、機能的で美しい姿です。

日本の多様なリズムやその演奏スタイルを比較しながら、私たちの演奏をお楽しみ下さい。

2 焰迅

さば かそく
バチの捌きがエンジンのピストンのように加速して
いきます。「セット太鼓」演奏と呼ばれる、音の組み合わせ

わせとスピード感ある現代的な演奏が持ち味です。

よこやまりょうすけ/さつきよく
(横山亮介/作曲)

6 日本の伝統的な祭りの太鼓打法の紹介コーナー

とざんばやし げざんばやし(あおもりけんいわきさん) ちちぶやたい
登山囃子と下山囃子(青森県岩木山)/ 秩父屋台
ばやし(さいたまけん) かみつき きや たいこ(とうきょうとみやけじま)
囃子(埼玉県)/ 神着の木遣り太鼓(東京都三宅島)

かいせつ まじ えんそう
の解説を交えて演奏します。

じっさい たいこ たいけん(はっぴょう)
そして実際に太鼓を体験(発表)してみましよう。

3 輪

はちじょうじま たいこ ゆうめい だい ながどうだいこりょう
八丈島の太鼓などで有名な、1 台の長胴太鼓を両
めん う きよく めい だしゃ も あじ
面から打つスタイルの曲です。2 名の打者の持ち味

を生かした掛け合いが見所です。(露木一博/作曲)

7 碧空

だがっき と い きよく
アジアの打楽器を取り入れた曲です。タイのゴング
ちゅうごく きんぞくがっき しのぶえ たいこ く あ
と中国の金属楽器「トーラ」と篠笛と太鼓を組み合

わせて、叙情あふれる曲に仕上げました。

むらやまじろう/さつきよく
(村山二郎/作曲)

「太鼓の種類」



ながどうだいこ
長胴太鼓

みやだいこ い けやき
宮太鼓とも言います。櫂などの
もくざい く め りょうめん かわ は
木材を削り抜き両面に皮を張り
びょう う しあ
り、鉄を打って仕上げます。
たいこ なか もっと ちからづよ おと ひび
太鼓の中で最も力強い音を響

かせます。



おけどうだいこ
桶胴太鼓

ふるおけ すぎ
風呂桶などのように、杉やヒノ
いた は あ よ
キなどの板を張り合わせた寄せ
ぎ どう つく かる てつ わ は
木で胴を作り、鉄の輪で張った
かわ ほそ りょうがわ し
皮を細いロープで両側から締

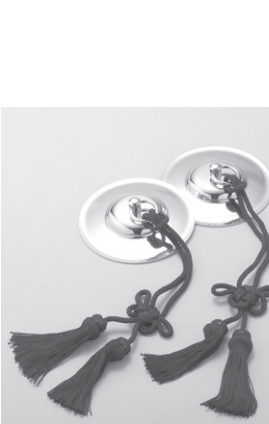
めています。軽いので肩で担げ、
おと こうてい ちょうせい
音の高低が調整できます。



つけしめだいこ
附締太鼓

ちよっけい たいこ
直径30cm くらいの太鼓で、
みやだいこ どうよう けやき もくざい
宮太鼓と同様に櫂などの木材
く め どう てつ わ
を削り抜いた胴に、鉄の輪で
は かわ ふと
張った皮を太いロープやボル

トで強く締め上げたものです。
かんだか おと で
とても甲高い音が出ます。



かね
鉦・チャツパ

たいこ まつ はや
太鼓ではありませんが、祭り囃
し たいこ いっしょ つか
子などで太鼓と一緒に使われる
きんぞくせい だがっき
金属製の打楽器です。

たいこ ま たか おと で
太鼓に負けない高い音が出るの

で、リズムのスピードをリードし
ます。

とうきょうだげきだん
東京打撃団

1995年、東京を拠点に旗揚げした和太鼓グループです。従来のスタイルや慣習にとらわれず、新しい感性で民俗芸能のリズムを取り入れた、懐かしくて、新しい太鼓の世界を表現しています。劇場での公演を中心に、イベントや映画出演（野村萬斎主演「のぼうの城」など）、演劇やダンスの舞台へ楽曲を提供するなど幅広く活動しています。また、アーティスト等への太鼓指導も行っています。

現在までにフランス、アフリカツアー、ヨーロッパツアー、東南アジアツアー、カリブ諸国ツアー、メキシコツアーなどを行いました。FIFAワールドカップサッカー・フランス大会の閉会式、ハノーバーEXPO（ドイツ）、ロシアでの日本文化フェスティバルや上海万博でも演奏し、エグザイル（EXILE）全国ツアー他にも参加演奏したりしました。

ホームページ <http://dagekidan.com>



令和三年度
文化芸術による子供育成総合事業—巡回公演事業—
こころとからだ^{やくどう}が躍動する、日本の太鼓^{たいこ}の響き^{ひび}。

とうきょうだげきだん 東京打撃団 TOKYO DAGEKIDAN

和太鼓コンサート
邦楽公演



「文化芸術による子供育成総合事業—巡回公演事業—」

我が国の一流の文化芸術団体が、小学校・中学校などにおいて公演し、子供たちが優れた舞台芸術を鑑賞する機会を得ることにより、子供たちの発想力やコミュニケーション能力の育成、将来の芸術家の育成や国民の芸術鑑賞能力の向上につなげることを目的としています。

事前のワークショップでは、子供たちに実演指導又は鑑賞指導を行います。
また、実演では、できるだけ子供たちにも参加してもらいます。



国際
音楽の日
に
つな
ぐ

知ってますか？ ～10月1日は「国際音楽の日」です～

1977年にユネスコの要請で設立された国際音楽評議会という会議で、翌年の1978年から毎年10月1日を、世界の人々が音楽を通じてお互いに仲良くなり交流を深めていくために「国際音楽の日」とすることにしました。

日本では、1994年から毎年10月1日を「国際音楽の日」と定めています。

演えんもく目

1 萬来

青森県のねぶた囃子などで使われている「かつぎ桶太鼓」。日本中に広まった打ちながら自由に動き回れるこのスタイルでオリジナル曲を創りました。

(富田和明/作曲)

5 X

ガーデニング用の鉢と木の板を使用して自分たちで創った楽器で演奏します。軽妙なタッチの楽しい曲となりました。(高田淳/作曲)

9 篠笛独奏～華疾風

繊細な情感を表現する日本の伝統楽器「篠笛」の単独演奏に続き、多人数による組太鼓アンサンブルとうねりを楽しんでもらう「華疾風」という曲を演奏します。演奏しながら太鼓の組み合わせを変化させ、たたみかけるように音を重ねて行きます。大編成で迫力のある、「一気呵成」の音をお楽しみ下さい。

(篠笛独奏：村山二郎、華疾風：加藤拓哉/作曲)

「太鼓について」

日本の太鼓は、古典芸能などの伴奏楽器として演奏されて来ました。太鼓だけで演奏される「組太鼓」はまだ誕生して約 50 年という新しい演奏スタイルです。

なぜ私たちは太鼓に惹かれるのでしょうか。それは太鼓の音がどこか懐かしい気持ちを起こさせるからかも知れません。また、わくわくとする感情も湧き上がってきます。音が心の奥深いところに響いているような気がします。

演奏スタイルも様々な組み合わせが生まれています。横打ちや伏せ打ち、座奏、観客に背を向ける背面打ち、低い姿勢のスタイルや太鼓を足で挟んで力強く打つ、座った姿勢など。それぞれリズムやバチ捌きに密接に結びついていて、機能的で美しい姿です。

日本の多様なリズムやその演奏スタイルを比較しながら、私たちの演奏をお楽しみ下さい。

2 焰迅

バチの捌きがエンジンのピストンのように加速していきます。「セット太鼓」演奏と呼ばれる、音の組み合わせとスピード感ある現代的な演奏が持ち味です。

(横山亮介/作曲)

6 日本の伝統的な祭りの太鼓打法の紹介コーナー

とざんばやし げざんばやし ちちふやたい
登山囃子と下山囃子(青森県岩木山)/ 秩父屋台
ばやし かみつき
囃子(埼玉県)/ 神着の木遣り太鼓(東京都三宅島)

の解説を交えて演奏します。

そして実際に太鼓を体験(発表)してみましょう。

3 輪

八丈島の太鼓等で有名な、1 台の長胴太鼓を両面から打つスタイルの曲です。2 名の打者の持ち味を生かした掛け合いが見所です。(露木一博/作曲)

7 碧空

アジアの打楽器を取り入れた曲です。タイのゴングと中国の金属楽器「トーラ」と篠笛と太鼓を組み合わせ、叙情あふれる曲に仕上げました。

(村山二郎/作曲)

4 空透彩

つけしめだいこ みやだいこ おけどうだいこ
附締太鼓、宮太鼓、桶胴太鼓、チャッパのひとつひとつの音を大切にしながら、複雑なリズムを組み合わせ、太鼓の新しい可能性を追い求めた曲です。

(内藤哲郎/作曲)

8 大太鼓

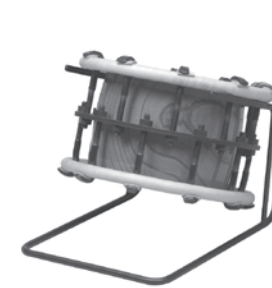
直径 1 m 近い大太鼓を表打ち、裏打ちの二人で演奏します。深く響く重低音を身体全体で感じて下さい。(加藤拓哉/作曲)

「太鼓の種類」



ながどうだいこ
長胴太鼓

みやだいこ けやき
宮太鼓とも言います。樺などの木材を刳り抜き両面に皮を張り、鉋を打って仕上げます。太鼓の中で最も力強い音を響かせます。



つけしめだいこ
附締太鼓

直径 30 cm くらいの太鼓で、みやだいこ けやき
宮太鼓と同様に樺などの木材を刳り抜いた胴に、鉄の輪で張った皮を太いロープやボルトで強く締め上げたものです。とても甲高い音が出ます。



おけどうだいこ
桶胴太鼓

ふるおけ
風呂桶などのように、杉やヒノキなどの板を張り合わせた寄せ木で胴を作り、鉄の輪で張った皮を細いロープで両側から締めています。軽いので肩で担げ、音の高低が調整できます。



かね
鉦・チャッパ

太鼓ではありませんが、祭り囃子などで太鼓と一緒に使われる金属製の打楽器です。太鼓に負けない高い音が出るので、リズムのスピードをリードします。